

考查項目別運用表

(一次評定者)

考查項目	細 別	技術力キーワード一覧表	【事 例】 具体的な評価技術力項目及び工事事例（設計条件であるものを評価する）
4.工事特性 (施工条件等への対応) 【配点2点】	キーワード 評 価	◆建物規模への対応 <input type="checkbox"/> 延べ面積5,000㎡以上の建物。 <input type="checkbox"/> 地上9階以上又は地下2階以上の建物。 <input type="checkbox"/> 大空間のホール等を有する建物。	
		◆建物固有の機能の難しさへの対応 <input type="checkbox"/> 対象建物の耐震レベル <input type="checkbox"/> 建物機能の特殊性	<ul style="list-style-type: none"> ・建築工事で官庁施設の総合耐震計画基準においてI類及びA類に属する工事。 ・電気設備工事で官庁施設の総合耐震計画基準において甲類に属する工事。 ・機械設備工事で官庁施設の総合耐震計画基準において甲類に属する工事。 ・研究施設、医療施設、美術館等、特殊機能・設備の有る建物 ・音響測定が必要な音響特性の設定のある空間の有る工事 ・工種が輻輳し困難な調整を要する特殊な室などを有する工事
		◆建物固有の施工技術の難しさへの対応 <input type="checkbox"/> 建築材料、設備機材、工法について、提案がある場合【総合評価における技術提案は除く】 <input type="checkbox"/> 設計条件として、工法、材料及び設備システム（機材を含む）の特殊性 <input type="checkbox"/> 制約条件等があり、施工難度が特に高い場合	<ul style="list-style-type: none"> ・特殊な工法及び材料等を採用した工事 ・特殊な設備システムを採用した工事 ・免震構造、免震装置を設ける工事 ・大規模な山留め工法が必要な工事 ・敷地内又は周辺部の工作物、配管・配線等の大規模な移設、切り直しを行う工事 ・仮設備等を設け、システムを停止することなく配管・配線等の大規模な盛替え等を必要とする改修工事
		◆厳しい自然・地盤条件への対応 <input type="checkbox"/> 湧水の発生、地下水の影響（地盤掘削時） <input type="checkbox"/> 軟弱地盤、支持地盤の影響 <input type="checkbox"/> 雨・雪・風・気温等の影響	<ul style="list-style-type: none"> ・地下水位が高く、排水設備が必要な工事 ・特殊な液化化対策工法及び地盤改良を伴う工事 ・冬期施工のため、養生温度の管理が必要な工事 ・その他、自然条件又は地盤条件への対応が必要であり、特に評価すべき技術があると評価された工事。
		◆厳しい周辺環境等、社会条件への対応 <input type="checkbox"/> 地中埋設物等の作業障害 <input type="checkbox"/> 工事の影響に配慮すべき建物等の近接物 <input type="checkbox"/> 周辺水域環境に対する水質汚濁の配慮 <input type="checkbox"/> 特段の配慮が必要な作業条件 <input type="checkbox"/> 周辺住民・施設使用者等に対する騒音・振動の配慮 <input type="checkbox"/> 施設の稼動時間に対する配慮 <input type="checkbox"/> 特に調整を要する他工事への配慮 <input type="checkbox"/> 第三者の動線への配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・既存の地中埋設物の対策が必要な工事 ・工事場所周辺に近接工事があり、調整を要する工事 ・大規模なテレビ電波障害対策工事を行った工事。 ・工事に先立ち又は施工中で、監視・観測等の結果に基づき、工法変更を行った工事。 ・場内に濁水流失防止対策を必要とする工事 ・大気圧と異なる気圧下の作業室での工事。 ・酸欠、有毒・可燃性ガス等の対策が必要な工事。 ・地上から10m以上（10m以下）での工事。 ・他の類似工事、類似施設と比べ、近隣住民や施設使用者への調整や環境対策が特に必要な工事。 ・休日・夜間作業が工程の過半を超える工事 ・特に困難な調整を要する他工事の請負者が複数ある工事 ・外来者の多い施設で、作業範囲内に外来者・通行人等の動線がある工事
		◆その他 <input type="checkbox"/> その他	<ul style="list-style-type: none"> ・その他、特段に評価の対象となる施工規模、固有の機能への対応。 ・その他、施工及び工法等の優れた技術力及び能力として、評価する技術。
4.工事特性 施工条件等への対応 【配点2点】項目の加点小計		加点項目数 配点 小計 × =	※1 上記の工事特性評価対象項目の配点は1項目につき2点とし、最大20点とする。 ※2 評価は「5. 創意工夫」との二重評価はしない。 ※3 評価にあたっては、監督員の意見も参考に評価する。

考査項目別運用表

(一次評定者)

技術力キーワード一覧表(事後に発生した事実で、適切に対応したものを評価する)

考査項目 4.工事特性 (施工条件等への対応) 【配点4点】	細別 キーワード 評価	◆長期工事における安全確保への対応 <input type="checkbox"/> 12ヶ月を超える工期で事故が無く完成した工事(ただし全面一時中止期間を除く) ◆災害等での臨機の措置 <input type="checkbox"/> 地震、台風などにおいて、適切に臨機の措置を行った工事 ◆施工状況(条件)に対応した施工・工法等 <input type="checkbox"/> 工事の実施にあたり各種の制約があり、工程的にも特に厳しく、施工の制限を受けた工事 <input type="checkbox"/> 工程上他工事の制約を受け、機械、人員の増強を行った工事 <input type="checkbox"/> 同一敷地内における施設を使用しながらの建て替え工事で、工程的な制約が特に厳しい工事 <input type="checkbox"/> 施工ヤードが狭く、高さ制限もあり、施工及び機械の移動や旋回等に制約を受けた工事 <input type="checkbox"/> 休日・夜間作業が工程の過半を越える工事 <input type="checkbox"/> 同一現場で、特に困難な調整を要する他工事の請負者が複数ある工事 <input type="checkbox"/> 特殊な室などで、工種が輻輳し困難な調整を要する工事 <input type="checkbox"/> 施設を使用しながらの工事で、工程的な制約が特に厳しい工事 <input type="checkbox"/> 外来者の多い施設で、作業範囲内に外来者・通行人等の動線がある工事
4.工事特性 施工条件等への対応 【配点4点】項目の加点小計	加点項目数 配点 小計 <input type="text" value="0"/> × <input type="text" value="4"/> = <input type="text" value="0"/>	※1 上記の工事特性評価対象項目の配点は1項目につき4点とし、最大10点とする。 ※2 評価は「5.創意工夫」との二重評価はしない。 ※3 評価にあたっては、監督員の意見も参考に評価する。
4.工事特性 施工条件等への対応 加点合計	<input type="checkbox"/> 工事特性について、評価項目なし。 【配点2点】 <input type="text" value="0"/> 【配点4点】 <input type="text" value="0"/> 合計加点数 <input type="text" value="0"/>	←評価項目がない場合はチェックしてください！ ※1 工事特性(施工条件等への対応)の加点評価は【配点2点】と【配点4点】との合算とし、最大20点とする。